

みまた

平成29年9月1日発行
 2017 Vol.565

ふるさとの灯を
 いっしょでも忘れずに

みんなで乗ろう コミュニティバス 「くいまーる」

利用者が減少傾向にあるくいまーるの「これから」を、
 現在自家用車を利用されている皆さんも一緒に考えてみましょう。………2

新たな制度のもと、三股町農業委員会委員と三股町農地利用最適化推進委員が誕生しました…4 特定健康診査・特定保健指導を受けましょう…6 まちの話題…10

花と緑と水のまち
 宮崎県 三股町

MIMATA

PublicRelations 9 Vol.565



広報みまた 平成29年9月1日号

発行・編集：三股町 総務課
 TEL：0986(52)1113 FAX：0986(52)4944
 〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1



クラシックは ドラマティック!

~Sohne special stage~

パリと東京を拠点に活躍するボタン式アコーディオン奏者伊藤浩子を迎えてのコンサート。地元のヴァイオリン日高慶子、姉のピアニスト日高亜美を中心に都城のソプラノ河野幸子も参加し、パリの香りと情熱のピアソラの曲を中心にお送りします。親しみやすい司会の桐原直子がご案内役となり、しゃれた舞台となります。

■日時/ **9月24日[日]**
 午後2時開演(開場は30分前)

■料金/一般…**2,000円**(当日同料金)、
 大学生以下…**1,000円**(当日同料金)、
 ペア…**3,000円**(前売のみ)
 ※全席自由 ※未就学児入場不可 ※電話予約可
 ※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)
 ※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります。

■出演/伊藤浩子(アコーディオン)、河野幸子(ソプラノ)、
 日高慶子(ヴァイオリン)、日高亜美(ピアノ)、
 桐原直子(MC・企画)

■会場/三股町立文化会館(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404-2) ■主催/三股町・三股町教育委員会
 ■お問い合わせ・チケット取扱/三股町立文化会館 TEL0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

Program

- パリの空の下 /H.ジロー Acc.
- ディジー フィンガー /H.ジロー Acc.
- ピッコロ ラグ /H.ジロー Acc.
- ジュ トウ ヴ(あなたが欲しい) /E.サティ Soprano Pf.
- エンパイア劇場のプリマドンナ /E.サティ Soprano Pf.
- 桜の木の下で /伊藤浩子 Acc.
- リベルタンゴ /伊藤浩子 Acc.
- 鯨 /A.ピアソラ Vn. Pf.
- オブリビオン /A.ピアソラ Acc. Vn. Pf.
- アベマリア〜アメイジンググレイス /C.グノー Acc. Vn. Pf.
- 星影のワルツ /遠藤実 Acc. Vn. Pf.
- ジグザグタンゴ /伊藤浩子 Acc. Vn. Pf.
- 美しき天然 /田中穂積 Acc. Vn. Pf.
- タンゲリア /A.ピアソラ Acc. Vn. Pf.

※都合によりプログラムが変更になる場合がございます

Innovation

The Final

イノベーションファイブ

おんこちしん

管弦楽人

かんげんかくと

■日時/ **10月12日[木]**
 午後7時開演(開場は30分前)

■料金/一般…**2,000円**(当日同料金)、
 大学生以下…**1,000円**(当日同料金)、
 ペア…**3,000円**(前売のみ)、未就学児入場可
 ※全席自由 ※未就学児入場無料(親子室使用可) ※電話予約可 ※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)
 ※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります
 ※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります

■出演/温故知新:石井秀弦(津軽三味線)、上之園謙治【ドラムス・パーカッション】
 管弦楽人:坂田梁山(尺八)、坂田美子【薩摩琵琶】、稲葉美和【箏】、加藤武雄【キーボード・アレンジ】

■プログラム/オリジナル、民謡、昭和歌謡からお届けします

■会場/三股町立文化会館(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404-2) ■主催/三股町・三股町教育委員会
 ■お問い合わせ・チケット取扱/三股町立文化会館 TEL0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

静にして、動
 大胆にして、精緻
 厳かにして、奔放に



みんなが乗る「**コミュニティバス**」

現在、おもに高齢者や運転免許を持たない人や、通学する中学生が利用されてる「コミュニティバス」は、「**くいまーる**」の「**ななかり**」を「**きんこ**」みます。



交通弱者の移動確保

「コミュニティバス」は、路線バスなどを利用しにくい地域を中心に、平成19年度から町内3つのルートを通り、町が直営方式で運行しています。通院や買い物などの生活支援と中学生の登下校に対応した通学支援便があります。バス停は細かく設置されていますが、交通量の少ない地域ではバス停以外でも乗り降りできるフリー乗降区間もあります。

利用者は減少傾向

生活支援便の利用者の多くは運転免許を返納した人や、運転免許を持たない高齢者で、通院や買い物など日常生活に欠かせないことへの移動手段として多くは利用されています。しかし、利用者数は昨年度増加に転じましたが、長期的にみると減少傾向にあります。原因の一つに、中学生の利用者が減少していることが考えられます。利用者が減少し、運賃収入が減る中で、燃料費の高騰などで運行経費は増加していることから、

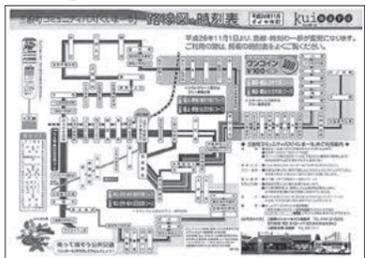
「くいまーる」乗り方講座

バスに乗ろうと思っても、「バスの乗り方が分からない」という人もいらっしゃるかもしれません。そこで今回はバスの乗り方を紙面で紹介します。また、地域のサロンなど実際に乗り方講座を希望する団体があれば、町役場担当者から路線や料金などについて説明を受けることができます。



STEP 1 バスに乗る前に…

①まずは、時刻表で**出発地と目的地**を確認しましょう。



STEP 2

バスに乗るには…

- ②バス停で停留所標識を確認しましょう。
- ③バス車体の**行き先表示**を確認し、**後ろのドアから乗車**し、整理券を取ります。



STEP 3

バス乗車中は…

- ④他の乗客の迷惑にならないようマナーを守りましょう。



乗車時のマナー

- ！走行中は車内を移動しない
- ！窓から手や顔を出さない
- ！荷物で座席を占有しない
- ！混んでいるときは席を詰める。など

STEP 4

バスを降りる時は…

- ⑤降りたいバス停に近づいたら、降車ボタンを押しましょう。



- ⑥バスが完全に止まってから席を立ちましょう。

- ⑦運転席横の運賃箱にお金を、「整理券入れ」に整理券を入れて、**前のドアから降り**ましょう。

くいまーるに乗りましょう

運行のための赤字が増えていくことになりません。利用者数の減少が続くと、今後、運行ルートや便数などの見直しについても検討する必要があるかもしれません。

くいまーるの存続に必要なのは、少しでも多くの人に利用してもらうことです。

町では、よりくいまーるを身近に感じてもらうように今後、要望に応じて乗り方教室などを実施していく予定です。その他、時刻表の見方や活用方法についても、相談に応じますので、気軽に問い合わせください。

自家用車を持つ皆さんも、いつかはくいまーるに頼るときがくるかもしれません。そんなときのために、今からライフスタイルに合わせて、積極的にくいまーるを利用してみてはいかがでしょうか？

くいまーるを利用することは、さまざまな面でメリットがあります。燃料代や維持費が抑えられ、環境に優しく、またバス停まで歩くことで健康増進にもつながります。そして何より、利用することですくいまーるを維持していくことができます。

一人一人の利用が、これからの運行を支える大きな力になります。

【運賃】

- 1乗車(片道)…100円 ※保護者同伴の未就学児は無料
- フリーパス券…2,000円で1カ月間、全区間を何回でも乗り放題
- 回数券…1,000円で片道(1回100円)を12回乗車利用可能

【問い合わせ】

【時刻表や路線図】
くいまーるバス事務所 ☎52-0000
【コミュニティバス事業】
総務課 行政係 ☎52-1112



【運行者インタビュー】



【運転士】お客さまからの「ありがとう」の声にやりがいを感じながら業務に励んでいます。乗客との心の距離が近く地域に根ざした存在だと思えます。今後、より高齢な乗客の増加が予想されますので、車内でのふれあいを大切に、さらなる安全運転に努めていきます。

【事務員】免許返納をされたお客さまから乗り方について尋ねられます。乗ったことがないなど、路線図や時刻表の見方が分からない場合は、気軽に問い合わせください。活用方法も含めて説明します。



【利用者の声】



ふくいれいな 福井伶奈さん(仮屋在住:右)
ふくもとみさき 福元未祥さん(中米在住:左)

普段は仮屋から中学校への登校に利用しています。今回は友達と一緒に自宅で遊ぶため、彼女の家までバスで迎えにきました。兄や姉も以前、利用していたので、「くいまーる」は家族にとっても身近な存在です。



よねざわきぬこ 米澤絹子さん(梶山在住)

運行開始から10年以上利用しています。買い物や病院に通う際に利用し、年中お世話になっています。運転士さんは乗客の顔を覚えてくれていて、気さくに話せる空間です。安心して乗車できますし、他の乗客とのふれあいの時間も楽しみです。



新たな制 三股町農業委員会委員と三股 誕生し

度のもと、 町農地利用最適化推進委員が ました

【制度改正について】

今回、農業委員会の制度改正で、さまざまな制度の内容が変わりましたが、おもな内容として

(1) 農業委員会の役割の中で「農地などの利用の最適化の推進」が強化されます

具体的には、

- ① 農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農地などの集団化（担い手への農地利用の集積の推進）
- ② 農地などとして利用すべき土地利用の確保（耕作放棄地の発生防止、解消の推進）
- ③ 農業への新規参入の推進（新規就農、企業などの農業参入の支援）

(2) 農地利用最適化推進委員が新設されます

具体的には、

- ① 農業委員会は、農地などの利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農地などの利用の最適化の推進に熟意と経験豊富な者のうちから農地利用最適化推進委員を委嘱します（任期3年）。農業委員との役割分担で言うと、推進委員は、定められたエリア内で農地に関する諸問題を解決する実働部隊になります。

(3) 農業委員の選出方法が変わりました

具体的には、

- ① 農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから市町村長が議会の同意を得て任命する方法になります。（任期3年）
- ② 認定農業者（農業で生計を立てている農業のプロ）が過半数を占めることになりました。また、農業に関しての利害関係者以外の登用（中立委員）も義務付けられました。
- ③ 農業委員の構成にあっては、女性や青年層の積極的な登用にも配慮しなければならなくなりました。

【選考などについて】

今回の制度改正を受けて、庁内では作業部会を設置し、地元農業者の意見を聞きながら、制度改正に関する対応について協議を重ねてきました。

その結果、「三股町人・農地プラン」やその他、町内の農業経営状況を考慮しつつ、町内を4ブロックに分け、農業委員6人・農地利用最適化推進委員10人の計16人体制に決定しました。

農業委員・農地利用最適化推進委員の選考にあっては、厳正かつ公正な審査が求められることから、町内の公共的団体の役員や学識経験者などの外部の民間委員で組織する『三股町農業委員会委員及び三股町農地利用最適化推進委員選考委員会（委員長大村昭一）』の中で慎重に選考し、その結果を町長に答申しております。

三股町農業委員会委員及び 三股町農地利用最適化推進委員選考委員会答申書 （～抜粋～）

1 はじめに

当委員会は、農業協同組合法等の一部を改正する等の法律が施行され、農業委員会委員（以下「委員」という）の選出方法の見直しや農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」という。）の新設等が行われたことにより、平成29年3月3日、三股町長から以下の項目について検討するよう諮問を受けた。

- ・委員及び推進委員選考に関する選考基準の作成及び募集要項等の作成
- ・農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第1項の規定による推薦を受けた者及び同項の規定による募集に応募した者について選考すること。
- ・その他委員の選考に関し町長が必要と認めること。

2 会議運営等について

この諮問を受け、平成29年3月3日、4月17日、5月12日の3回にわたり選考委員会を開催した。

特に、選考基準については、農業委員会制度改正に伴う最初の委員・推進委員の選考ということもあり、新体制移行後の委員、推進委員に求められるあるべき姿を考慮しながらそれぞれの評価基準を定め、厳正に選考を行った。

3 選考結果

選考にあたっては、委員及び推進委員として活動していく上で農業に関する知識・技能・指導力を有していることが重要なことから、基準点を設定し、基準点以上のものを選考することにした。

（以下略）

農業委員会委員6人（会長・会長職務代理者以外議席番号順）



会長
みぞぐちよしのぶ
溝口良信
（梶山）

6人の農業委員の中から選ばれ、会長に選出されました。今回、農業委員会の制度改革の中で、農業委員会の在り方も大きく変わってきています。その中でも、担い手への農地の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消や新規参入の促進などの農地の利用の最適化を積極的に推進していくことが農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の責務として求め

られています。本町では、農地の宅地化が進む中で農業者の高齢化や後継者不足に加えて、新規就農者の確保が課題となっていますが、今後、農業委員と農地利用最適化推進委員とが連携を密にして、本制度改正の趣旨を踏まえて、町や各関係機関と連携しながら活動していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



会長職務代理者
おぐらやすゆき
小倉休幸
（下新）



まわたりよしふみ
馬渡芳文
（寺柱）



しらいしあきひろ
下石昭廣
（谷）



うちむらすけさだ
内村介貞
（蓼池）



かみみずひろし
上水広志
（樺田）

農地利用最適化推進委員10人（ブロック別）

【第1ブロック】



まえだまさひろ
前田万
（山王原）



しもおきあきら
下沖明
（今市）



おざきまさお
尾崎幸男
（高畑）



でみずしげお
出水茂
（谷）



かみにしこういち
上西幸一
（上米）



くらもととみお
藏元富男
（中米）

【第3ブロック】



こまきつとむ
小牧つとむ
（轟木）



とびまつゆうさく
飛松優作
（山王原）



にしだやすこ
西田保子
（前目）



ななみたかし
南畑孝
（蓼池）

【第4ブロック】



にしだやすこ
西田保子
（前目）



ななみたかし
南畑孝
（蓼池）

ブロック説明〔行政区単位〕

三股町農地利用最適化推進委員の推薦の求めおよび募集に関する要綱 第2条

- ・第1ブロック…山王原・仲町・東原・稗田・東植木・西植木・上新・下新・今市・花見原・中原
- ・第2ブロック…上米・中米・樺田・谷・小鷲巣・寺柱・大鷲巣・高畑
- ・第3ブロック…梶山・田上・轟木・仮屋・大野・大八重
- ・第4ブロック…勝岡・前目・餅原・蓼池・三原

三股町の農業のことは、
安心して私たちに
ご相談ください！



ただ今、実施中！ 特定健康診査と 特定保健指導を 受けましょ



- 40歳から74歳までの町国民健康保険の加入者
※健康診査期間中に社会保険などに加入した人は受診できません。
- 集団健診の日程と場所は「表1」とおりで、料金は無料です。
- 個別健診は、指定の医療機関で10月31日(火)まで、料金は5000円です。

● 後期高齢者健康診査

- 後期高齢者医療制度の加入者
- 集団健診の日程と場所は「表1」とおりで、料金は無料です。
- 個別健診は、指定の医療機関で10月31日(火)までに受けてください。料金は無料です。

■ 注意事項 II 指定医療機関以外での健診や、追加された項目は全て自己負担になります。

結果を確認する

集団健診を受けた人は、後日、受

診した会場で結果票をお返しします。個別健診を受けた人で、「健康おうえん教室」や「健診結果説明会」に参加するときは、事前に郵送した結果票をお持ちください。

● 健康おうえん教室 (特定保健指導)

〈対象〉
体重(BMI)または腹囲が基準値以上であることに加えて、血圧、血糖、脂質のいずれかが基準値以上の人。

〈内容〉
専門のスタッフ(保健師、管理栄養士、健康運動指導士)が、生活改善を6か月間サポートします。全教室無料です。

- 〈指導の流れ〉
- ① 初回面接(必ず受けてください。健診結果説明会同日に実施)
 - 結果票の見方の説明やメタボ脱出のためのプラン作成など

町では、6月から特定健康診査・後期高齢者健康診査(集団健診・個別健診)を実施しています。

特定健康診査の目的は、心筋梗塞や脳卒中の前兆となる「メタボリックシンドローム」を早期に発見して、その予防に取り組むことです。

健診を受けて、結果を確認し、生活を振り返ることで、生活習慣病の予防につながります。

そこで、昨年から、結果を直接返し、健診結果を皆さんの生活に生かせるよう「健康おうえん教室(特定保健指導)」と「健診結果説明会」を行っています。

※日程や場所は、特定健康診査と後期高齢者健康診査(集団)は「表1」、健康おうえん教室(特定保健指導)と健診結果説明会は「表2」を参照ください。

健診を受ける

健診を受けるには、各地区分館などで受診する集団健診と、指定医療機関で受診する個別健診があります。対象者には、受診票を郵送しています。受診するときは、必ず保険証と受診票(横長の二つ折り)をお持ちください。

● 特定健康診査

- ② 運動支援(9月から平成30年2月の間で2週間に1回程度、全10回の運動教室を行います。希望する日だけの参加も可能です。健康運動指導士が家庭でも手軽にできる効果の高い運動を実践指導します。日程表は初回面接日にお渡しします。
- ③ 中間支援
- ④ 血液検査(希望者)
- ⑤ 最終支援(必ず受けてください)
 - ※②から⑤は別日程の教室で、①を受けた人が対象です。
 - 電話や手紙などで確認します。

● 健診結果説明会

〈対象〉
体重(BMI)または腹囲が基準値未満の人

● 結果が異常なしの人

● 高血圧症、糖尿病、脂質異常症の治療で薬を服用している人

〈内容〉
● 結果票の見方の説明や生活改善のポイントなど

- ※健診結果説明会は健診会場ごとに2日間あります。両日ともに参加できない場合は町健康管理センターにお電話ください。(☎52-8481)

【表2】健康おうえん教室(特定保健指導)・健診結果説明会

対象地区	日時	実施場所	日時	実施場所
田上、梶山	10月3日(火)	第4地区分館	10月4日(水)	健康管理センター
轟木、仮屋、大野、大八重	10月6日(金)	第5地区分館	10月4日(水)	
山王原、仲町	10月11日(水)	第1地区分館	10月12日(木)	
東原	10月20日(金)	第8地区分館	10月23日(月)	
稗田、東植木、西植木	10月27日(金)	第9地区分館	10月30日(月)	
全地区未受診者	12月18日(月)	健康管理センター	12月18日(月)	
各会場での受付時間：午前10時～11時30分			各会場での受付時間：午後1時30分～3時	

※10月以降の日程です。

【表1】特定健康診査・後期高齢者健康診査(集団)

対象地区	日付	実施場所
田上、梶山	9月5日(火)	第4地区分館
轟木、仮屋、大野、大八重	9月8日(金)	第5地区分館
山王原、仲町	9月12日(火)・13日(水)	第1地区分館
東原	9月15日(金)	第8地区分館
稗田、東植木、西植木	9月21日(木)・22日(金)・26日(火)・29日(金)	西部地区体育館*
全地区未受診者	11月19日(日)	健康管理センター
各会場での受付時間：午前9時～11時		

※今回より、稗田、東植木と西植木地区の実施場所は西部地区体育館となりますのでお間違えないようご注意ください。

いきいき げんき!

~大人も一緒に「食育」~ ★健康バランス食実践のために★

毎月19日は **食育の日** ●問い合わせ：健康管理センター ☎52-8481

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といいたいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

★9月の旬の食材は、ゴーヤー、セロリ、赤ピーマン、カボチャ、ブドウです(材料は全て1人分です)。

One Point!

脂質の働き…脂質は1g²9k³の熱量があり、体温を保つ働きがあります。また、皮膚や細胞の水分を保ったり、脂溶

性ビタミンの吸収を助ける働きもあります。取り過ぎは肥満の原因になりますが、適量を上手に取りましょう。♪次回は「副菜」を紹介します♪

◎主食 ご飯

252k³ 塩分0g²

材料 ご飯…150g²

◎副菜 ゴーヤーのエスニックサラダ

80k³ 塩分1.0g²

材料 ゴーヤー…50g²、セロリ…20g²、赤ピーマン…20g²、ピーナツ…5g² ●ナンプラー(しょうゆ)…小さじ1杯、●レモン汁…小さじ1杯、●砂糖…小さじ1杯、●オリーブ油…小さじ1/2杯、●おろしニンニク…小さじ1/4杯

作り方 ①ゴーヤーは縦半分に切り、種とワタを取って薄く切る。ざるに入れ、上から熱湯をかけて絞る。セロリは筋を取り斜め薄切りにし、赤ピーマンは縦の千切りにする。②ピーナツはビニール袋に入れて、すりこぎでたたいて荒く砕く。③●の材料を全て混ぜ合わせる。④ゴーヤー、セロリ、ピーマン、ピーナツをボウルに入れ、混ぜ合わせ、③で作ったドレッシングで和える。

◎主菜 豆腐とツナの茶巾蒸し

153k³ 塩分1.1g²

材料 木綿豆腐…100g²、ツナ(缶)…20g²、細ネギ…2g²、片栗粉…小さじ2杯、しょうゆ…小さじ1杯

作り方 ①豆腐は水切りしてちぎり、ボウルに入れる。ツナ(油ごと)、刻んだネギ、片栗粉、しょうゆを入れてよく混ぜる。②半量ずつ食品用ラップで茶巾に包み、蒸気の上で蒸し器で10分蒸す。

◎副菜 皮ごとカボチャスープ

120k³ 塩分1.2g²

材料 カボチャ…50g²、タマネギ…20g²、バター…小さじ1/4杯、コンソメ…1/2個、水…40g²、牛乳…80g²、こしょう…少々、刻みパセリ…少々

作り方 ①カボチャは種を取り除き、皮付きのまま薄切り、タマネギも薄切りにする。②鍋にバターを溶かし、カボチャとタマネギを炒める。水とコンソメを入れて弱火で軟らかくなるまで煮る。③ミキサーに移し、牛乳を加えて滑らかに攪拌(かくはん)する。④鍋に戻し、沸騰直前まで加熱し、こしょうを振る。⑤器に注ぎ、刻みパセリを飾る。



◎もう一品

ブドウ

28k³ 塩分0g²

材料 ブドウ…50g²

作り方 ①茶巾蒸しに添える。

外国語指導助手のコーナー

次は、ユニバーサル…

私たち3人のALTが三股町に来て1年がたちます。この1年間で、私たちは外国語を教えたり、長田峡でピクニックをしたり、近くの公園で「ダルマさんが転んだ」をしたり、ふるさとまつりで子どもたちとフェイスペインティングをしたりしました。毎日とても楽しかったです。また、日本の文化をたくさん経験し、国際化の重要性を感じました。そこで、次の1年間は、町民に外国人の考え方や、外国旅行に関心を持ってもらえるような活動をしたいと考えています。そのために、授業で生徒たちに

外国の動画をみせるようにしました。毎週、違う国を紹介することで、実際に行かなくてもその国を体験することができるようになります。今までに私たちは、映像をとおしてオーストラリア、インドやシンガポールに行きました。動画を見せることで、生徒たちの外国への関心が高まることを願います。未来へ進むために、全世界は力を合わせる必要があります。一緒に海外の文化に慣れ親しみましょう!次は、一緒にどこに行きましようか?



ヘイリー・クロス

青年海外協力隊 in ウガンダ共和国

【第23回】

*「Oli otya」は、ルンガ語で「元気ですか」の意味です。



三股町職員 佐々木 義和



私が衛生教育を実施しているウガンダの小学校6年生と、宮村小学校4～6年生によるテレビ電話を使った交流会を7月に実施しました。お互いに伝統芸能、踊りや歌などを披露し合い、文化や生活習慣の理解を深めました。ウガンダの子どもたちが画面を覗き込む表情や、あいさつを交わす姿を見て、実現できてよかったと思いました。また、ウガンダの伝統的なダンスの迫力に圧倒されました。自分たちのダンスや生活に誇りを持っている彼らと一緒にこの交流会ができて、私もウガンダにいる一人として本当に彼らのことを誇らしく思いました。この交流をきっかけに、現在でも手紙の交換を続けています。ウガンダの児童と過ごす残りの期間を大切にしながら、10月に日本に帰ろうと思います。



伝統的なダンスを披露する児童

Weraba (ではまた)!

●初心者も楽しめるクラシック

9月24日、自主文化事業・音楽公演「クラシックはドラマティック」を開催します。これは、「宮崎笛の会」会長などを務める桐原直子が企画しているコンサートで、今年で3回目です。

今回は、パリや東京で活躍するポテン式アコーディオン奏者・伊藤浩子を迎え、河野幸子(ソプラノ歌手)、日高亜美(ピアノ)、日高慶子(ヴァイオリン)、司会進行に桐原直子を加えた5人でお送りします。

演奏曲は、フランス映画「パリの空の下」の挿入歌「パリの空の下」、替美歌「アペマリア・アメイジンググレイス」、伊藤浩子オリジナル曲など14曲。曲の解説も入るので、クラシック初心者でも楽しめます。



昨年の「クラシックはドラマティック」の様子



昨年の「温故知新」コンサートの様子

●和楽器の共演

10月12日、「温故知新+管弦楽人innovation V〜The Final」が行われます。これは、石井秀弦(津軽三味線石井流家元)と上之園謙治(ドラムス・パーカッション)のユニット「温故知新」による毎年恒例のコンサートです。

出演は、「温故知新」2人と「管弦楽人」の坂田梁山(尺八)、坂田美子(薩摩琵琶)、稲葉美和(箏)、加藤武雄(キーボード)の4人を合わせた6人。

演奏曲は、温故知新オリジナル曲、薩摩琵琶による音楽物語、昭和歌謡、九州民謡など。4つの和楽器が重なり合った深い音色に、パーカッションのリズムとキーボードが加わって生まれる大胆かつ精緻な音の世界は、観る人を感じさせてくれます。

©問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榊山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●絵本の読み聞かせ相談室

7月14日・15日に絵本の展示と絵本の読み聞かせ相談室を行いました。数多くある絵本の中から、図書館職員のおすすめを選定し、コメントを付けて展示紹介しました。また、読み聞かせをしていて分からないことや、困っていることについての相談も受け付けました。小学校で読み聞かせボランティアをしている人や親子連れが参加して、絵本を手にとったり、絵本の選び方を相談していました。

●夏休み中の図書館

猛暑の続く夏休み中、涼しい図書館は、連日約1000人の利用者で大にぎわいでした。利用者は読書やDVD



ALTによる「英語で読み聞かせ」の様子



職場体験の様子

の鑑賞を楽しんだり、学習スペースでまじめに宿題などをして過ごしていました。

7月26日・8月2日の「おはなし会」では、ALTの先生たちが特別参加して「英語で読み聞かせ」をしてくれました。いつもと違った読み聞かせでとても盛り上がりました。

●職場体験学習を行いました

8月1日～3日、都城泉ヶ丘高校附属中学校2年の男子生徒1人、女子生徒1人の合計2人が、図書館で職場体験を行いました。

体験内容は、返本ポストの返却手続き、本の配架(返却本を本棚の元にあつた場所に並べる作業)や書庫の整理、本の受け入れなど。また、図書館司書と一緒に「絵本の読み聞かせ」にも挑戦しました。夏休みで、利用者が多い中、2人とも熱心に与えられた仕事を頑張っていました。

©問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榊山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751



7月18日、谷青年の家で六月灯があり、新しい子どもみこしがお披露目され、谷地区の児童らが元気よく地域を練り歩きました。みこしは今年4月、霧島酒造(都城市下川東)から同社100周年記念事業の一環として同館に贈られたもの。みこし巡業には、子どもたち26人や保護者らが多く参加しました。重さ60キロあるみこしを肩に担いで、声を掛け合いながら、地域を巡り



子どもみこしお披露目 谷地区で六月灯

ました。沿道には地域の住民が見物に駆け付けて、笑顔で拍手を送り見守っていました。みこし巡業から戻ってきた子どもたちは、同地区に古くから伝わる伝統芸能「太郎踊り」を披露しました。



包括連携協定を締結しました MUKASAI HUB

8月9日、町はMUKASAI HUB(村岡浩司代表)との包括連携協定を締結しました。本町の「まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」を活用し、起業家支援や地域ビジネスの創出など、地方創生分野での連携を強化していきます。調印式では、木佐貫町長が「県内最大規模のビジネス支援施設・MUKASAI HUBの持つノウハウや発信力を、本町でも生かしていただけることを期待しています」と話しました。



同日夜は「あつまい」で村岡代表を中心に、町内でしゃくなげの森を運営し、本町議会議長である池邊美純さん、(株)アラタナ取締役の穂満一成さん、ヤマエ食品工業(株)常務取締役の江夏啓人さんやカレー倶楽部ルウ代表&カレー王子こと日置純彦さんによるトークセッションを行いました。参加者からは「働き方が変わっていくなか、前向きなチャレンジをする気持ち伝わってきた」との声がありました。意見交換会では、九州パンケーキやカレーのルウさんのカレー、ヤマエ食品工業(株)さんのお味噌汁が振る舞われる中、参加者同士の交流の輪が広がりました。



勝岡小PTAがカヌー教室を開催 夏空の下で親子が交流
7月30日、梶山橋(めがね橋)下流付近で、勝岡小PTA主催のカヌー教室が行われました。これは、梶山小が所有するカヌー10艇を借りて開催されたもので、勝岡小の児童、保護者や教諭など30人以上が参加。それぞれの交流を深めるために毎年実施している催しです。この日は、保護者や先生たちから操作を習い、子どもたちも徐々に上達。交替しながら自由に体験し、パドルを使って少しずつカヌー本体を前に進められるようになると歓声をあげていました。



「みまたんよかもん体験」開催 みまたんの夏を満喫
8月1日、町観光協会(池邊美紀会長)は、毎年恒例の「川遊び&ヤマメつかみどり体験」を開催しました。この日、町内外から訪れた参加者は、まず、「しゃくなげの森」(池邊美紀代表)内の「がぐれ(かっぱ)淵」で、池邊さんから安全な川への入り方などについて講義を受けた後、川遊びを楽しみました。その後、ヤマメのつかみ取りに挑戦。泳ぎ回るヤマメを、皆で追い込んでさつと手づかみ。つかまえたヤマメは、昼食時に塩焼きにして味わいました。



駅前を元気に盛り上げる よかよか夜市
7月29日、町物産館「よかもんや」で、みまたん駅前よかもん元氣会が主催する「よかよか夜市」が行われました。夕立に見舞われる中でのスタートとなりましたが、はやま竜雲太鼓による力強い太鼓の音色が鳴り響くころには雨も上がり、会場の熱気も一気に上昇。町内外から集まった大勢の来場者は、地域の団体・店舗などが提供する飲食物に舌鼓を打ち、時折線路を通る電車を眺めながら、ステージで練り広げられるダンスや演奏などを存分に楽しみました。



熱戦が繰り広げられた 町小学校水泳記録会
7月25日、町教育委員会と町小学校体育連盟主催による水泳記録会が三股西小学校プールで開催されました。大会には町内6校から5年生と6年生の代表が出場。この日は強い日差しが照りつける中で、自由形、平泳ぎや100メートルリレーなどの種目で競い合いました。待機している児童も、定期的に水を浴びるなどして熱中症予防に努めながら、懸命に泳ぐ仲間を応援。駆けつけた保護者の声援も加わり、会場は終始熱気に包まれていました。



長年の防災尽力に感謝 退職消防団員感謝状贈呈
7月21日、町役場で「退職消防団員に対する感謝状贈呈式」を行いました。町消防団に5年以上在籍し、3月末で退団した10人が対象。式では、木佐貫町長が感謝の言葉を述べ、一人一人に感謝状を手渡しました。なお、退団者は次のとおりです。
敬称略、()内は所属部。
原田昌(本部)、内木場康朗(1部)、中野伸一(3部)、山内和広(4部)、満行伸郎(4部)、鈴木俊治(4部)、黒木裕介(5部)、東崇志(6部)、川添淳二(7部)、堀内誠(ラッパ隊)



消防団、住宅火災に備え 上米公園で夏季訓練
7月9日、町と町消防団(朝倉勝昭団長・160人)は、上米公園で「消防団夏季訓練」を開催しました。
本訓練は、住宅火災に備え、各部消防車両での中継送水訓練を行うことで、ポンプ操作技術などの向上を図り、スムーズな連携で消火活動を行なうことを目的としたものです。
訓練は、長田峽や第9地区分館などで火災が発生したと想定し、朝倉団長の指揮のもと、約150人が消防車両で中継しながら放水訓練を行いました。今回の訓練を通して無線による情報伝達や、新人団員のための基本操作も確認。強い日差しが照りつける空の下、団員は本番さながらの真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



目 股町文化の祭典「童謡まつり」の参加者を募集します

平成30年2月10日(土)に開催される「三股町文化の祭典」の第1部「童謡まつり」で、童謡や唱歌を歌う参加者を募集します。「歌いたい」と思う気持ちがあれば、誰でも参加できます。年齢・性別は問いません。

■申込方法=電話やファクス、郵送で申し込みください。※先着順です。

■申込期限=9月15日(金)

■参加条件=(定員:20組)

- ①曲は童謡または唱歌 ※生演奏・アカペラのみ参加可
- ②2人以上での合唱
- ③出演時間は1団体5分程度の予定
- ④2回のリハーサルに参加可能な団体

- ・1回目(団体別・舞台リハーサル) …1月下旬
- ・2回目(本番前・総合リハーサル) …2月3日(土)午前中

※出演時間、リハーサル・本番の日程などは10月中旬に連絡します。その他ご不明な点はお問い合わせください。

■問い合わせ= 町立文化会館 ☎51-3462、ファクス51-3561

文 教みまたフェスティバル」を開催します

「文教の町」三股で、教育支援の取り組みを紹介し、情報発信・交流を行います。家庭・学校・地域が協力して、心豊かでたくましく生きる力をもった子どもたちを育てる教育環境づくりの推進が目的の事業です。

■日時=10月21日(土)午後1時30分～4時(午後1時受付開始)

■会場=町立文化会館

■内容=児童生徒の演劇、意見発表やPTAによる実践事例発表などを行います。ぜひ親子でご来場ください。

■問い合わせ= 教育課 学校教育係 ☎52-9314

るさと発掘!埋文キャラバン・三股会場」を開催します

県埋蔵文化財センターで35年間発掘調査を実施してきた中から、厳選した出土品を展示します。今回は本町の遺跡も紹介。町民をはじめ、広く県民が郷土の歴史に親しめます。入場は無料。

■日時=9月30日(土)～10月29日(日)午前9時～午後5時 ※閉館日は開催しません。

■会場=町立文化会館エントランスホール

※「文教みまたフェスティバル」が開催される10月21日は、県職員による出前講座を実施。解説や体験講座(拓本体験・土器バズルなど)を行います。

■問い合わせ= 教育課 生涯学習係 ☎52-9311

第21回「みまたボランティアまつり」を開催します

「ボランティアを何かやってみよう。でも、自分に合ったボランティアって何だろう?」と日ごろ考えている町民の皆さんに、自分らしいボランティア活動を見つけてもらうことを目的に「ボランティアまつり」を開催します。ボランティア登録受付、ミニコンサートや創作遊びなど、さまざまな催しが行われます。

■テーマ=「みまたにひろがれボランティアの輪!」

■日時=10月21日(土)午前10時～午後3時30分

■場所=町総合福祉センター「元気の社」

■内容=ボランティア登録受付・歯科検診・バザー・国際交流・ミニコンサート・出店・炊き出し・創作遊び・環境コーナー・手話交流など

※当日に行うバザーの物品を集めています。10月20日(金)まで受け付けていますので、ご協力をお願いします。

【毎年恒例!茶の湯コーナー】ボランティアグループ「侘びすけ」に

よる茶の湯コーナーは、10月22日(日)午前10時～午後3時に同会場で開催します。和の雰囲気にもまれながら、優雅なひとときを過ごしませんか?皆様のご来場をお待ちしています。

■料金=500円(お茶2席、お菓子付き) ※バザー、茶の湯コーナーの益金は、福祉事業に役立てられます。

■問い合わせ= 町社会福祉協議会 ☎52-1246

宝くじ助成事業で防災資器材の整備を行いました



一般財団法人自治総合センターでは「宝くじの貢献広報事業」の一環として、谷自治公民館にLEDバルーン投光機と救助工具セットを助成しました。自主防災の活動を促進し、地区住民の防災意識の高揚や災害時の初期活動に役立つことが期待されます。宝くじ収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など、地域住民の福祉向上に役立てられています。

■問い合わせ= 総務課 危機管理係 ☎52-1110

平成29年の就業構造基本調査を実施します

就業構造基本調査は正規・非正規雇用の就業状況の違い、高齢層・若年層の就業状況、育児・介護と就業の関係などで、全国、地域別に明らかにするための調査で、5年に1度行われています。結果は「ニッポン一億総活躍プラン」など国の基本的な方針決定の基礎資料や、地方公共団体における雇用対策などの各種施策に活用されます。調査時点は平成29年10月1日です。対象地区の人

は、調査員が直接ご自宅へ伺いますので、調査票への回答をお願いします。

■問い合わせ= 企画商工課 企画商工係 ☎52-9085

都城盆地土地改良区職員採用試験を行います

都城盆地土地改良区は、農業の生産性向上などを目的に、農業用ダムや水路など、さまざまな畑地かんがい水利施設の維持・管理や土地改良事業を行う公共法人です。

■採用予定人数=若干名

■対象=平成2年4月2日～平成12年4月1日までに生まれた人で、三股町・都城市に住んでいる人、または住む予定の人

■学歴=高校卒業程度の学力がある人

■第1次試験日程=10月15日(日) 受付:午前9時10分～9時30分、試験:午前9時40分～11時40分

■場所=都城圏域地場産業振興センター(都城市都北町5225番地1)

※申込用紙は、町役場農業振興課、都城市農産園芸課、都城盆地土地改良区、都城市各総合支所産業建設課で9月1日から配布します。

■受付期間=9月4日(月)～21日(木)の午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日を除く。

■申し込み・問い合わせ= 都城盆地土地改良区事務局 ☎36-6710

児童扶養手当」制度のお知らせ

<児童扶養手当とは>

離婚・死亡などの理由で父や母がいない児童や、父や母が政令に定める重度の障害の状態にある児童に手当を支給する制度です。この手当は、ひとり親家庭などの生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進が目的です。

<手当を受けられる人>

国内に住所があり、次の支給要件のいずれかに該当する児童(18歳になる日以後の最初の3月31日までの間にあ

る児童、または20歳未満で政令の定める程度の障害の状態にある児童)を監護している父母、または父母に代わって児童を養育している人。

◆支給要件=

- ①離婚…父母が婚姻を解消した児童
- ②死亡…父(母)が死亡した児童
- ③障害…父(母)が政令に定める重度の障害の状態にある児童
- ④生死不明…父(母)の生死が明らかでない児童
- ⑤遺棄…父(母)から一年以上同居せずに監護されていない児童
- ⑥DV保護命令…父(母)が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦拘禁…父(母)が一年以上拘束されている児童
- ⑧未婚…母が婚姻しないで生まれた児童

■手当が支給できない場合=

- ・児童が児童福祉施設などに入所、または里親に預けられたとき。
- ・婚姻の届け出はしていても、父母に事実上の婚姻関係があるとき。
- ・父母や養育者が、平成15年4月1日時点で離婚などの支給要件に該当してから5年を経過しても請求がなかったとき。
- ・公的年金額が児童扶養手当より低い場合は、その差額分の児童扶養手当を受給できます。※公的年金…遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

■手当の支給額=

手当の額は、請求者、配偶者や扶養義務者(同居または同敷地内に居住している請求者の父母兄弟姉妹など3親等以内の人)の前年の所得(1月から6月は、前々年の所得)によって、手当の全額または一部を受給できる人、手当が支給されない人が決まります。

支給対象児童数	手当の全額を受給できる人	手当の一部を受給できる人
1人	4万2,290円	4万2,280円～9,980円
2人目の加算額	9,990円	9,980円～5,000円
3人目以降の加算額	5,990円	5,980円～3,000円

※支給額は「物価スライド制」により変動することがあります。

※一部支給額は所得に応じて10円単位で変わります。

■所得の制限=

扶養親族などの数	請求者(父母や養育者)		孤児などの養育者・配偶者・扶養義務者(円)
	手当の全額を受給できる人	手当の一部を受給できる人	
0人	19万円未満	192万円未満	236万円未満
1人	57万円未満	230万円未満	274万円未満
2人	95万円未満	268万円未満	312万円未満
3人	133万円未満	306万円未満	350万円未満
4人	以下38万円ずつ加算	以下38万円ずつ加算	以下38万円ずつ加算

※所得制限を超えている人には支給されません。

■手当を受けるための手続き=

受給要件に該当する人は、本人が福祉課児童福祉係窓口で申請手続きをしてください。県知事の認定を受けた後に支給されます。提出書類は要件により異なります。

※支払い方法などは申請時に説明します。

■現況届を提出してください

県知事の認定を受けた人は、毎年8月に「児童扶養手当現況届」を提出する必要があります。現況届を提出しないと、その年の8月以降の手当が受けられなくなります。また、2年間提出が無い場合は受給資格が無くなりますのでご注意ください。

■問い合わせ=

福祉課 児童福祉係 ☎52-9060

愛のご寄付

■寄付者一覧

平成29年7月1日から7月31日まで社会福祉法人 三股町社会福祉協議会

・忌明寄付

寄付者 続柄	故人名	年齢	地区	金額
石坂 昭一 妻	美千代	48	樺田	3万円
有山 和博 母	スミエ	91	東植木	5万円
森 シツエ 夫	つとむ 弦男	86	下新	5万円
黒木 明 妻	圭子	70	長田	2万円
大園ノリ子 夫	まさのぶ 政信	91	下新	3万円
和田トミ子 夫	ひさお 久夫	73	山王原	3万円
兒玉 昭人 父	和治	87	大野	3万円

Children

子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診・相談

■日時=10月5日(木)午後1時~1時30分

■対象者

- 健診=平成28年9月、平成29年3月、7月生まれ
- 相談=平成28年11月、平成29年1月、5月生まれ

■準備するもの=母子健康手帳(おっぱい相談希望者は、タオル3枚程度をご準備ください)

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。おっぱい相談や栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●パパママ教室

パパママ教室は、これから赤ちゃんを迎えるパパやママのための教室です。出産や育児について事前に体験し、赤ちゃんを迎える準備をしましょう!参加は無料です。

■日時=9月17日(日)午前10時~正午

■対象者=妊娠7~9カ月の妊婦、またその家族

■教室内容=パパの妊婦体験、沐浴練習、オムツ交換練習

■準備するもの=母子手帳

※対象者には個別に案内をお送りします。参加を希望する人は事前の申し込みが必要です。

●マザークラス

マザークラスでは、ママが穏やかで安心した妊婦生活を送れることを目的とした教室です。

また、ほかの妊婦さんと交流して、出産や育児に向けた楽しみや不安などの気持ちを共有する場にもなっています。参加は無料です。

■日時=9月22日(金)午前10時~正午

■対象者=妊娠7~9カ月の妊婦

■教室内容=妊娠中の食生活、妊婦体操、妊娠出産の経過

■準備するもの=母子手帳

※対象者には個別に案内をお送りします。参加を希望する人は事前の申し込みが必要です。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●遊びにきませんか?

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です(保護者同伴が原則)。

月曜・火曜・木曜の午前9時~正午と、午後1時~3時まで、金曜は午前9時~正午までセンターを開放しています。また開放日に合わせて、毎月楽しい行事や教室を行っています(予約が必要な活動もあります。また、行事や教室は、内容が変更になる場合があります)。

子どもと遊べる場所を探している、お友達をつくりたいお母さんは、ぜひ親子で遊びに来てください。

●多世代交流

生きがいデイサービスを利用している高齢者と、交流を楽しみましょう。

■日時=9月19日(火)午前10時30分~

●友達つくり!一緒にあそぼう!

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と触れ合しましょう。

■日時=9月21日(木)午前10時30分~11時

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

■日時=9月26日(火)午前10時~11時

■場所=総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■日時=10月5日(木)午前10時30分~11時

ファミリー・サポート・センターたんぼぼからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。

”依頼者は信頼・安心して預け、提供者は大切にかわいがって預かってくれる”そんな、お互いにとって優しさや喜びが響き合うことを大切にしながら活動を行っています。お気軽にご相談ください。

<現在行っている援助活動>

- ・用事やリフレッシュをしたいときの預かり
- ・習い事や幼稚園・保育園などへの送迎
- ・児童館などへの迎えと預かり など

●利用料金(町が1人目のみ200円/時を助成)

利用時間	1時間当たりの利用料
月~金曜(祝日をのぞく) 午前7時~午後7時	子ども1人目のみ...400円 兄弟利用2人目から...300円
月~金曜の早朝夜間および 土曜・日曜・祝日	子ども1人目のみ...600円 兄弟利用2人目から...400円

※助成後の料金を表記しています

急な用事や、仕事を始める前に登録(無料)することをおすすめします。きっと、今後の心の支えになるはずです。

General

一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●乳がん、胃がんの集団検診を受診しませんか?

町健康管理センターでは、10月に乳がん、胃がんの集団検診を実施します。現在日本人の2人に1人が、がんを患い、3人に1人が、がんで命を落としています。がん検診を受診し、早期のがんを見つけて早く治療を行うことで、死亡率を下げるができます。定期的な検診を受けるこ

とが、がんの早期発見につながります。この機会に、集団検診を受診してください。

<乳がん検診>

■対象者=40歳以上(昭和52年12月31日以前に生まれた人)で、和暦で偶数年の人

■検査内容=マンモグラフィ、超音波検査

■日程=10月24日(火)・25日(水)・26日(木)

■場所=町健康管理センター

■個人負担料金=2,300円(費用7,722円のうち)

<胃がん検診(バリウム検査)>

■対象者=40歳以上(昭和53年4月1日以前に生まれた人)

■検査内容=胃部X線撮影

■日程=10月3日(火)・4日(水)・5日(木)

■場所=町健康管理センター

■個人負担料金=1,400円(費用4,741円のうち)

※受診には予約が必要です。受診を希望する人は町健康管理センターへ電話でお申し込みください。その他の本町で実施しているがん検診などについては、町の公式サイトに記載していますのでご確認ください。

●9月3日~9日は「救急医療週間」、9月9日は「救急の日」です。救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を目的として、「救急の日」が設定されました。近年、救急車の出動件数・搬送人数が増えており、都城市消防局の統計情報によると、本町の昨年の救急車出動件数は796件に上ります。救急車の出動件数が増えると、救急隊の現場までの到着が遅くなってしまいます。本当に必要な人に、救急車がいち早く駆けつけられるように、町民の皆さんには適切な救急車の利用をお願いします。

■救急車通報のポイント

こんな症状の場合は、ためらわずに119番を!

- ・顔や手足などが動きにくい、しびれがある
- ・ろれつが回らない、突然の激しい頭痛
- ・締め付けられるような胸の痛み、息切れや呼吸困難
- ・吐血や下血、意識がない、または朦朧としている
- ・痙攣が止まらない、または痙攣後に意識が戻らない
- ・けがによる大量の出血、広範囲のやけど など

※その他、いつもと違う場合や様子がおかしい場合もすぐに通報をしましょう。

■救急車到着までに用意しておく便利なもの=保険証や診察券、お金、靴、常用薬、お薬手帳など(乳幼児の場合は、母子健康手帳、紙おむつ、ほ乳瓶、タオルなど)。

■救急車が来たときに伝えてほしいこと=

- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化、応急手当の内容
- ・具合が悪い人の情報(持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示など)

Advanced age

高齢者(介護保険)

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター ☎52-8634

●「脳はつらつ倶楽部」開催のお知らせ

横に4個、縦に10個の正方形が描かれたマットの上を、さまざまなステップで歩く「スクエアステップ」で、脳と体を使って認知機能の低下を予防しましょう!

■日時=10月4日(水)午後1時半~※全10回開催

■場所=町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■対象者=町内在住で65歳以上の人

■講師=鹿屋体育大学 中垣内 真樹 教授

※簡単な実技を予定していますので、動きやすい服装と靴、水分などを準備してください。

●三股町サービスコーディネーター養成研修

町を目指すべき「地域包括ケアシステム」の方向性の共有、また推進のために有効なツールである「地域ケア会議」を実践し、サービスコーディネーターの養成を行います。

■参加対象者=次のいずれかに該当し、3日間全てのプログラムに参加できる人

- ①町内の居宅介護支援事業所でケアマネジメント業務を行っている介護支援専門員
- ②町外の居宅介護支援事業所で本町の高齢者のケアマネジメント業務を担当している介護支援専門員
- ③町内の介護保険サービス事業所に勤務し、本研修への参加を希望する人

■日程=第1日目...9月20日(水)午前9時~午後4時
第2日目...10月25日(水)午前9時~午後4時
第3日目...11月29日(水)午前9時~午後4時

■場所=町役場4階第1会議室

●足もと元気教室

■日程=9月15日~10月13日までの分

地区名	時間	場所	期日
第1地区	午前9時30分~11時	第1地区分館	9月15日(金) 10月6日(金)
第2地区	午後1時30分~3時	第2地区交流プラザ	10月5日(木)
第3地区	午後1時30分~3時	第3地区分館	10月12日(木)
第4地区	午前9時30分~11時	第4地区分館	9月20日(水)
第5地区	午後1時30分~3時	轟木集落センター	9月21日(木)
三原	午後1時30分~3時	三原地区 コミュニティセンター	9月20日(水)
蓼池	午前9時30分~11時	蓼池児童館	9月21日(木) 10月5日(木)
下新	午前9時30分~11時	第7地区分館	10月13日(金)
今市	午前9時30分~11時	今市児童館	10月16日(月)
中原	午前9時30分~11時	中原地区 コミュニティセンター	9月27日(水) 10月11日(水)
花見原	午前9時30分~11時	花見原地区 コミュニティセンター	10月4日(水)
第8地区	午前9時30分~11時	第8地区分館	9月22日(金)
第9地区	午後1時30分~3時	第9地区分館	9月27日(水) 10月11日(水)

■準備するもの=体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物
※9月1日~14日の日程は、「広報みまた」先月号をご参照ください。



◎ 今月の表紙

『ふるさとの光』



切寄地区の盆灯籠と竹灯籠

お盆の時期、梶山地区一帯を彩る盆灯籠は三股の夏の風物詩。写真は切寄地区。梶山盆まつりの日にはたくさんの竹灯籠が並べられ、幻想的な世界が広がります。家族と一緒にまつりに来た男の子。竹の中をのぞき込むその瞳の先に、明るいまちの将来が映ります。

みまた 暮らしのカレンダー

9月1日(金)～10月8日(日)

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎ 9月の予定

1	金	・可燃物	
2	土		
3	日	◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花藤町) ◎坂元医院(内・胃) ☎22-0360(牟田町) ◎いづみ内科医院(内) ☎22-7111(鷹尾) ◎川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町) ◎寺本整形外科医院(整) ☎22-1171(北原町) ◎くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南風尾町)	
4	月	・可燃物	・図書館休館日
5	火	・可燃物	
6	水		
7	木		
8	金	・可燃物	
9	土		
10	日	◎山内小児科医院(小) ☎22-0048(上町) ◎共立医院(内) ☎22-0213(蔵原町) ◎大岐医院(内・胃) ☎57-2025(山之口町) ◎野口脳神経外科(脳) ☎47-1800(太郎坊町) ◎酒井皮膚科医院(皮) ☎25-5322(北原町) ◎いわよし耳鼻咽喉科クリニック(耳鼻) ☎36-5555(千町)	
11	月	・可燃物	・図書館休館日
12	火	・可燃物	
13	水		
14	木	・白色トレイ・ペットボトル	
15	金	・可燃物	
16	土		
17	日	◎皇中小児科医院(小) ☎52-6000(三股町) ◎鷗木循環器内科医院(循・内) ☎26-0008(花藤町) ◎宇宿医院(内・胃・消) ☎25-9031(栄町) ◎福島外科胃腸科医院(外・胃) ☎38-1633(都北町) ◎小牧病院(整) ☎24-1212(立野町) ◎かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長瀬町)	
18	月	◎原田医院(内・小・外) ☎26-3330(郡元町) ◎田口循環器科・内科クリニック(内) ☎24-0600(下川東) ◎ライフクリニック(内) ☎39-2525(安久町) ◎吉見クリニック(外・整・内) ☎58-5633(高城町) ◎花房泌尿器科医院(泌) ☎25-1177(北原町) ◎すみ産婦人科医院(産・婦) ☎23-1152(東町)	・可燃物 ・図書館休館日
19	火	・可燃物	・図書館休館日

20	水		・図書館休館日
21	木	・缶・瓶	
22	金	・可燃物	
23	土	◎久保原田中医院(内・小) ☎22-7700(久保原町) ◎柏村内科(内) ☎22-2616(上町) ◎海老原内科(内) ☎64-1211(山田町) ◎柳田病院(脳・外) ☎22-4862(東町) ◎江夏整形外科クリニック(内・小) ☎51-1122(三股町) ◎岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)	・図書館休館日
24	日	◎教山内科医院(内・小) ☎62-1205(高崎町) ◎有川呼吸器内科医院(呼・内) ☎24-6677(上川東) ◎みしま内科クリニック(内・小) ☎51-8100(三股町) ◎飯屋外科胃腸科医院(外・胃・内) ☎25-7712(志比田町) ◎橋病院(整) ☎23-7236(中町) ◎西元眼科医院(眼) ☎25-8888(中原町)	
25	月	・可燃物	・図書館休館日
26	火	・可燃物	
27	水		
28	木	・不燃物	
29	金	・可燃物	
30	土		

◎ 10月の予定

1	日	◎ふくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎藤元総合病院(内) ☎22-1717(早鈴町) ◎瀬ノ口内科放射線科医院(内) ☎25-7780(都原町) ◎まつもと心臓血管外科クリニック(心・血) ☎36-8926(東町) ◎石井皮膚科医院(皮) ☎23-4588(蔵原町) ◎中山産婦人科医院(産・婦) ☎23-8815(前田町)	
2	月	・可燃物	・図書館休館日
3	火	・可燃物	
4	水		
5	木		
6	金	・可燃物	
7	土		
8	日	◎飯屋医院(内・小) ☎36-0521(上水瀧町) ◎藤元上町病院(内) ☎23-4000(上町) ◎長倉医院(内) ☎52-2109(三股町) ◎吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) ◎きたむら皮膚科クリニック(皮・ア) ☎38-7300(吉尾町) ◎北原医院(産・婦) ☎22-4133(北原町)	

今も寝ているときに思い出す、8月のあの日…。前日の夜から、隣家で花火を見ながらお酒を飲んで盛り上がり、自宅に帰ってからもインターネットをしながら夕方まで飲み続け、気付けば焼酎1.8リットルのボトルを1人だけで飲んでいました。その日の昼ごろに暑さで目覚め、あまりの天気の良いさに、いつもの休み同様に家の近くの海に行きました。しかし、期待するような波が全然無く、いつもなら諦めて家に帰るのに、その日はなぜかどうしても波乗りをたくて、海岸線を北上していきましました。そして、やっと波のある場所に到着、2時間くらい波乗りをして、その帰りに飲料水を買おうとコンビニに入ったのですが、「暑いし、慣れた帰り道だから」という気の緩みからビールを買い、車に戻ってしまいました。ビールをひとくち飲み、再び帰路を走り始め、音楽でも聴こうと携帯電話をいじっていたとき、突然「ドン」と鈍い音がして、フロントガラスの上に人が転がっていました。私は何かあったのか全く分からず、夢でも見ているのかと思っ顔を数回叩いたり、訳もなく叫んでみたりしましたが、すぐに現実であることを認め、倒れている人のそばに行きました。血だらけの人を見た途端に血の気が引いて、体が動かなくなりました。被爆者の周りに近所の人たちが集まっていた、私に「この人は、前

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていきたいと思えます。〔一財〕東京交通安全協会提供

の家の人だからご主人を呼んできて」と言われ、我に返り、すぐにご主人を呼びに行き、私が犯してしまったことをただひたすらに謝っていました。その後、救急車が来るまでの間、家族の皆さんが被害者に声を掛けていたのに、私は「早く救急車が来て、命が助かって欲しい」という身勝手な思いで、見ていることしかできませんでした。救急車が到着し、被害者が病院に行かれた後、現場検証が始まりました。そのとき、私は警察官と話をしながら「なぜ携帯電話をいじってしまったんだろう」と考えていました。その後、コンビニで買ったビールを思い出し、車にビールはまずいと思いい、隙を見て車から出してしまいました。そして、検証が終わったと同時に病院から連絡が入り、警察官から被害者が亡くなったことを伝えられました。私は体中の力が抜けて、立っていることができず、その場に座ってしまおうと、パトカーで書類を作るのと言われ、連れていかれました。(以下次号)

あの瞬間… ①

交通事故はもうたくさん……
あがな 贖いの日々

H・K 40歳 建設業

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第11位 / 平成29年6月30日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税

10月2日(月)は納期限です

- 固定資産税(第2期)
- 国民健康保険税(第3期)

9月25日(月)が口座振替日です。22日(金)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。なお、やむを得ず口座振替ができなかったときは、10月10日(火)に再振替を行います。なお、再振替でも引き落としされなかった場合は、納付書で納めることになります。

■ 問い合わせ=納税管理係 ☎ 52-9635

「納税相談」をご利用ください

「やむを得ない特別な事情があって納期限内に納税できない」「一度に納めることが難しい」といった場合には、特別収納対策係にご相談ください。

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買しましょう

● 税務財政課からのお知らせ

早めの納税相談は分割納付などの場合に納付期間や金額に余裕を持つことができます。相談の際は、印かんをお持ちください。また、納税について分からないことがありましたら、気軽にご相談ください。

■ 問い合わせ=特別収納対策係 ☎ 52-9634

町税などに関する届け出について「今一度ご確認をお願いします」

国民健康保険の加入者で社会保険に加入した人、または会社を退職した人、軽自動車(原動機付自転車、小型特殊自動車、自動二輪車など)に乗らなくなった場合や他人に譲り渡した場合は、早めに手続きを行うようお願いいたします。届け出をしないと、いつまでも税金を払うことになります。場合によっては、過去にさかのぼって税金を払うことになってしまいます。

■ 問い合わせ=住民税係 ☎ 52-9638



「か」つて苦楽を共にした教え子たちが、帰省したときに近況を報告しに来てくれるのが嬉しい。指導中の厳しいまなざしから一転、柔らかな表情を見せる原田さん。ここからの誘いがきっかけで小3からボールを蹴りだし、サッカーのとりこに。中学時代にはディフェンダーとして九州大会出場も経験。現在は37人在籍する三股サッカースポーツ

年団の監督として10年以上、指導に携わる。早朝からの仕事をこなし、息子3人の父親ながら妻の協力を得て、週2回の練習や週末の対外試合などに奔走する。「子どもたちの成長ぶりを身近で感じられるのが何よりの励み。一緒に喜んだり、悔しがったり、他ではできない経験」と語る。目標とする指導者は、中学時代の恩師。「厳しさの中にもメンバー一人一人を見守る優しさがあった」。その姿を胸に刻み今日もグラウンドに立ち続ける。

喜びも悔しさもチームで共有

クロースアップ
まちを支える人たち 101 上米在住 原田拓馬さん(36)

三股文芸

223

「短歌」◆三股短歌会

ひまわりは以素哀しき花となる愛しき女優ソフィアローレン

三浦好子

ソフィアローレン主演の映画「ひまわり」を、観になった人は、情景が一瞬にして広がってくると感じます。戦争のむごさを見事に映し出している作品です。

3度目の水害に遭いし姉思ふ「日田の街並」普段に戻る

原田 恵津子

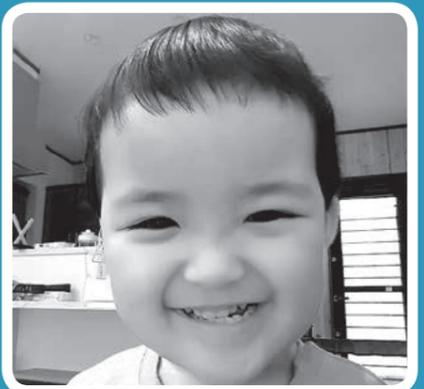
何事も無かった様に普通の生活に戻っている日田市(大分県)の日常ですが、災害に直面した姉の心の傷は今でも癒えないままです。

わが家の一番星



まつた しょうご
松田将吾くん
◎平成27年6月1日生まれ(2歳)
◎松田直樹さん・智美さんの長男

私たちの子どもに生まれてきてくれてありがとう♡これからもたくさんの思い出を作っていこうね☆



ふくだなる
福田成くん
◎平成27年4月12日生まれ(2歳)
◎福田赴夫さん・亜紀さんの長男

笑ってる顔も泣いてる顔もキウキウして、まさに我が家の一番星!これからも一緒に大きくなっていこうね♡

わが家の一番星

◎わが家の一番星
町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。
◎ご長寿万歳
町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。
※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあり。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

茶じよけ

今月のミニ特集では町が直営で運行しているコミュニティバス「くいまーる」を取り上げました。平成19年に運行を開始して今年で11年目。かつてバスの担当をしていたことがありますが、実際に利用している乗客の皆さんの声を聞く、「こんな利用のしかたもあるのか」と新しい発見がありました。買い物や通院に限らず、図書館、行きつけの飲食店や定期的な納骨堂へのお参りにも利用されています。お目当ての場所と最寄りのバス停が必ずしも近くなくても、その間を歩くことで、移動自体も楽しめているようです。くいまーるの車内でもいろいろなことを家族同士のようにはしゃいでいます。同乗した自分自身もその輪の中に溶け込んでいよう。なんだか嬉しくなりました。路線バスなどが走らない交通空白地域や不便な地域を解消するために運行されるのがコミュニティバスですが、「コミュニティ」の名のとおり、地域共同のために地元根ざした温かなふれあいのあるバスが今日も町のどこかを走っています。(へせ)

◎町の生い立ち
いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。江戸時代は鹿兒島藩に属し、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。
明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

- ◎町 章/町の木「イチヨウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチヨウ



三股町の人口	平成29年8月1日現在
・男/11,766人・女/13,602人・計/25,368人(前月比+12人)	
・世帯数/10,097戸(+6戸)・出生/18人・死亡/19人	
・転入/75人・転出/62人	

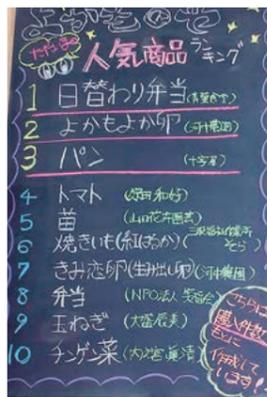
No.565 2017.9
発行・編集/三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL..... <https://www.facebook.com/mimatatown>

夕暮れがきれいで涼しくなる季節じゃが、夏の疲れをしっかりとるんじゃぞ。

三股町物産館 **よかもん朝市**
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間/午前9時30分〜午後6時30分
定休日/毎月第3木曜

★7月に開催した「よかよか夜市」は、たくさんの人にご来場いただきありがとうございました。
■期日11月24日(日) 午前8時〜10時30分ごろまで

「よかもんや」では、ふるさと納税でいただいた寄附金を活用して、多目的トイレにおむつ交換シートを設置し、老朽化していた陳列台を一部買い替えました。温かいご支援のおかげで、より快適に買い物ができる環境が整いました。合わせて、ご要望の声が多かったベビーシート付きの買い物カートも3台設置しましたので、ご利用ください。



そのほか、皆さまに安心して楽しみながら買い物をしていただくために、店内のあちこちにスタッフ手作りの案内

表示があります。野菜コーナーには、生産者の似顔絵入りポップ、加工品コーナーには挿し絵入りのプライスカード、レジコーナーの壁には、商品の売れ筋ランキングを掲示しています。

買い物しながら、いつもと違った目線で店内を見回していただくと面白い発見があるかも!生産者と遭遇したときは、似顔絵と見比べながら買い物をお楽しみください。

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー
んじや様だより
第59回

